

## 「令和の時代」幕開けの懇親会

実行委員長 加藤英一郎(S44 工)

2019年度の総会も順調に終了し、続いて開催された杉並三田会寄席ではテレビの笑点でおなじみ六代目三遊亭圓楽師匠の一番弟子、三遊亭楽生師匠によるテンポのいいトークと落語で大いに盛りあがった余韻が残る中、ハワイの雰囲気いっぱいに着飾ったウクレレ同好会ウクレレ・サウンズによるウエルカムソング「カイマナヒラ」そして「お嫁においで」に乗って参加者が入場されました。

矢島久美子さん(47 共薬)の司会による開会宣言、実行委員長挨拶に続き、今回参加された5名の新入会員の紹介の後、交友(遊)会の世話人を10年にわたり務められ会員の親睦に多大な貢献をされた宮間宣幸さん(39 法)による乾杯挨拶があり、いよいよ懇親会がスタートしました。

各テーブルの上には野沢聡子さん(42 文)、(故)柘植秀樹さん(40 工)の原画を吹野元信さん(41 経)がデザインしたラベルの貼られた赤・白の「杉並三田会ワイン2018」も置かれて彩りを添えていました。

令和の幕開け早々の懇親会で、新たな時代への希望や過ぎ去った平成の思い出、等々に盛り上がる中、三遊亭楽生師匠も居残り参加されて、会場のあちこちで笑い声も聞かれ、交流の輪が大きく広がっていきました。

そして会も中盤、アトラクションタイムとなり、カントリーを楽しむ会 The Cedars の演奏が始まりました。“Blue ridge cabin home”、“Blue moon of Kentucky”から“Will the circle be unbroken”までの7曲、年々パワーアップする演奏に会場は大いに乗ってアンコール曲“Cotton Fields”で更に盛り上がりました。

楽しい懇談の場も終盤となり、「若き血」と「慶應賛歌」を例年同様、藤井研一さん(44 商)の指導のもと大きく輪になり肩を組んで高らかに歌いました。その後、慶應義塾と杉並三田会のますますの発展を祈念したエール、続いて来賓の杉並稲門会副会長、長谷川将様の早稲田大学へのエールを送り、よきライバルとして一層の交流を深めてゆくことを願いました。更に、三遊亭楽生師匠の今後の活躍を祈念したエールも急きょ実施され、師匠への期待の高さがうかがえました。

また、会場内にはウエルカムソングから始まり慶應賛歌に至るまで、曲目や歌詞、そして曲に合わせた懐かしいレコードジャケットの絵等、スライド担当の織田敬三さん(44 工)らにより作成された画像が随時映し出されて、雰囲気を高めていました。

最後に、副代表世話人の秋葉忠臣さん(42 工)の閉会の挨拶で締めくくられ懇親会は予定通り終了しました。

なお、会場入り口わきのロビーには、例年同様に平野精士さん(31 法)らにより整然とまと

められた各分科会の紹介パネルが設置され、総会や懇親会前後の間合いには多くの方が熱心に見入られていました。

## 2019年総会・懇親会の記録







楽しい懇親会 その1





28の分科会の活動報告  
(吊るし)は好評でした